十7%20千段			住来ノヘノムエ子ノロノノム	
科目区分・分類	専門・講義	対象学	科名・学年 電子情報5年 科目コード 59401801	
科目名	システム工学 System Engineering			
担当教員	藤田 悠			
単位数 (時間数)	必修 後期 1単位 (30時	間)	学習・教育目標との対応 (D-1)(D-2)	
授業の 目的と概要				
先修科目	ソフトウェア工学			
後修科目				
備考				
	授業項目	時間	内容	
	ステム工学の概要	2	システム工学の概要について説明できる。	
2 システムの価	值	2	システムの価値と,それに影響を及ぼす要因を理解 することができる.	
3 システムの評		2	システムの経済性評価を理解し,実例を用いて評価	
3 クステムの計	ІЩ		することができる	
4 システムの経	済的評価規範	2	システムを評価するときの評価規範を理解すること	
	12		ができる。	
5 システムの分		2	費用・便益分析ができる.	
6 データの統計		2	相関関係を理解することができる.	
7 線形回帰分析 8 信頼区間		2	線形回帰分析ができる. 信頼区間を与えることができる.	
8 信頼区間 9 システム解析	レエデリ.	2	モデリングの概要を理解することができる.	
10 モデリングの		2	システムのモデルに解析的手法を適用できる.	
11 モデリングの		2	システムのモデルに実験的手法を適用できる。	
12 システムの信		2	信頼性の基本量、システムの信頼性解析を理解でき	
			3.	
13 故障率のパタ	ーン	2	故障率のパターンを理解できる.	
14 故障率の確率	分布	2	故障時間の確率分布を理解できる.	
15 システムの信		2	システム全体の信頼性をサブシステムの構成から設	
			計できる.	
学習・教育目標を 達成するために身 に付けるべき内容				
成績評価	複数回のレポート(100%)により評価する.			
教科書:室津義定,大場史憲,米澤政昭,藤井進,小木曽望「システム工学第 2 版 」, 北出版 .				
オフィスアワー 木曜日16:00~17:00.電子情報工学科棟2F情報処理準備室			科棟2F情報処理準備室	
1				